

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	関市立板取小学校		
実 施 期 間	平成25年10月20日(日)		
実 施 概 要	① 「板取ふれあい文化祭」への参加 株杉太鼓 総合的な学習の時間に、地域の方の指導を受けている太鼓を披露。 合唱 地域の方の指導を受け、全校で取り組んできた練習の成果を発表。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	20人	計 120人
	地域関係者	100人	
実 施 状 況	「株杉太鼓」 3年生から6年生の19名が、総合的な学習の時間に学習してきた。昨年度までは、5年生と6年生だけであったが、今年度は、総合的な学習の時間に3年生から6年生が取組、地域の方の指導を15回受けて、練習している。 「合唱」 市連合音楽会に向けて全校28名で取り組んでいる。教員の指導も行っているが、地域の外部講師の指導も4回受けて、練習している。 「板取ふれあい文化祭」 地域の文化祭行事に参加、練習の成果を地域の方々に披露した。また、地域の方の文化活動(大正琴、民謡など)や中学校の合唱も見学できた。 また、全児童の習字や図画工作の作品も展示して、地域の方に見ていただいた。		
成 果 及 び 課 題	「株杉太鼓」 本校の伝統となりつつある株杉太鼓を総合学習の時間で3年生から6年生まで取れ組むことで、地域に根差した伝統を受け継いでいこうとする意識が芽生えた。 「合唱」 音楽の専門の外部講師の指導を受けることで、本校職員の指導だけではなく、専門的な指導を受けることや、外部講師という緊張感が得られる。 「板取ふれあい文化祭」 保護者や地域の方から、子どもたちががんばって取り組んでいる姿を賞賛された。子どもたちが、文化祭に参加して、みんなで歌を歌ったり、手拍子をしたりして、活気のある文化祭となった。		